

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と 学校規模の適正化検討委員会ニュース

発行日：平成 28 年 2 月 8 日

発行：検討委員会事務局

第 7 回検討委員会 開催

☆平成 28 年 1 月 25 日（月）午後 7 時から
大正小学校 図書室

1 はじめに

- ◇ 第 7 回検討委員会は平成 27 年 11 月下旬に開催予定でしたが、俣野小学校で開催した保護者説明会で、「保護者アンケートを実施したい」、「俣野小 PTA 代表の検討委員を交代したい」というご意見があったため、当初の開催予定を延期していました。
- ◇ 今回の検討委員会では、市長や教育委員会宛てに届いている請願書等の内容と対応状況について、事務局（学校計画課）から報告しました。また、俣野小 PTA が実施した保護者アンケートの結果について、委員から説明がありました。

- 教育委員会などに提出された請願書等の情報を集約して確認しました。
- 統合校の通学区域案は、次回の検討委員会で継続審議することとなりました。

2 検討委員の交代について

新しく就任した検討委員（敬称略）			
俣野小学校 PTA 書記	葛西 かよ	深谷台小学校 PTA 副会長	牟田 奈保

3 主な説明・質問・発言（★委員 →事務局）

※同じ数字は同じ委員からの発言

（検討委員会延期の経緯について事務局から説明）

昨年 11 月末に本検討委員会を予定しておりましたが、11 月 15 日に俣野小学校で開催した保護者説明会において、「統合やむなし、という決定をしたのは、2 年前の保護者であって、現在の保護者はその 3 分の 1 が入れ替わっている」、「保護者アンケートを実施するので、その結果を基に議論してほしい」、「検討委員に現在の PTA の方を入れたい、その上で保護者の意見をしっかり伝えていきたい」というご意見をいただきました。現在、地域の中で様々な形で統合について話し合いが行われており、教育委員会にも請願書等が提出されている状況です。こうした状況を踏まえ、正式な議論の場である本検討委員会で情報を集約し、論点を整理した上で議論を重ねていくことが、大変重要であるということを考へて、検討委員会を延期させていただきました。

（議事録の作成について事務局から提案）

これまで、検討委員会ニュースを作成して十分な情報公開に努めてまいりましたが、検討委員会における議論をもっと知りたいと思われる方からは、「議事録を作成して公開してほしい」という声が聞かれています。事務局としては、検討委員会での議論を正確に周知することが保護者や地域の方の理解を得ることに繋がると考えていますので、今回から議事録を作成し、必要に応じて公開することを提案させていただきます。

⇒ 議事録を作成し、必要に応じて公開することについて了承されました。

（市長や教育委員会宛てに提出された請願書等について事務局から説明）

第 6 回検討委員会以降、市長・教育委員会宛ての請願や、事務局宛てのお電話をいただいています。

これらの内容は、「深谷台小と俣野小の学校統合に反対する」というご意見や、「統合後の通学区域」に関するご意見、「請願の署名や保護者アンケートの取り方の中立性」に関するご意見などです。

ご提出いただいた請願書等については、順次、請願者の方に直接お会いして回答していますが、十分なご理解をいただけていない請願者の方がいらっしゃいます。

まだ、回答ができていない請願書等については、請願者の方への回答が済んでから、改めて検討委員会に報告をさせていただきます。

- ★1 請願書等を読みましたが、文部科学省の手引きや横浜市教育振興基本計画などの資料で引用している部分、これらはすでに話し合ってきたことです。最初はみんなが学校統合に反対でしたが、何回も検討委員会を重ねて、俣野小の一般学級の児童数が120人を下回った翌々年度に学校統合することを決めて、2年間の休会期間を置きました。
- ★2 請願者からは様々な資料を出していただけていますが、私たちからすれば、すでに検討したものです。一部の方の反対により、統合後の通学区域の検討が進まないことで、多くの地域に影響が出ています。反対される方は「統合しない」という結論になるまで反対されるのではないのでしょうか。
- ★3 現在の通学区域案では、俣野小から深谷台小と大正小に分かれることになっていてびっくりしました。それに対して十分な説明がされていないので、前に進んでいません。俣野小から深谷台小と大正小に分かれることについて十分な説明がされていないので、請願等が出されています。
- 統合後の通学区域の案は、前回の検討委員会で提示をさせていただきました。今の段階ではあくまでも案ですので、この案をそれぞれの組織にお持ち帰りいただき、その結果を踏まえて、今回以降に議論していただくことを考えています。また、現在の状況を保護者の方にご理解いただけるよう、事務局として努めてまいります。
- ★4 「統合やむなし」ということを決めた2年前とは状況が変わっているのもう一度、統合について議論することはできないのでしょうか。
- ★5 「俣野小の一般学級の児童数が120人を下回ったら翌々年度に統合を実施する」という提案をしたのは俣野小学校の小委員会ではないのでしょうか。議論の積み重ねで出た結論を戻すことは許されないと思います。
- ★3 俣野小の保護者を対象にアンケートを実施しました。賛成の方・反対の方がいらっしゃいましたが、約78%の方が統合に反対しています。小規模校の課題について、メリット・デメリットがわからないというご意見もありました。このアンケート結果を踏まえて、意見交換会を2回ほど開催しました。
- アンケート結果を見ると、まだ、俣野小の保護者の方に小規模校の課題や今後の対応について、十分にご理解をいただけていない部分があります。先ほど、委員の方からお話があったように、これは今まで議論してきたことでもあります。事務局としては、引き続き、俣野小の保護者や地域の方とお話をしていきたいと考えています。

(検討委員会宛ての請願書について事務局から説明)

「俣野小学校を育む会」から当検討委員会宛てに請願書をいただけていますので、次回の検討委員会で回答の内容について議論していただけてから、請願者の方に回答をさせていただければと考えています。

なお、こちらについては、教育委員会宛てにも同じ請願書が提出されています。

- ★2 「俣野小学校を育む会」はどのようなメンバーで構成されているのですか。
- ★3 保護者と地域の有志の方で、請願書を提出した時点では約80世帯が所属しています。
- ★6 では、大分時間が過ぎましたので、通学区域については継続審議としたいと思います。

【次回日程】 第8回「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化等検討委員会

平成28年2月24日(水) 19時から

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会では、皆様からのご意見を受け付けております。FAXかEメールで、事務局(学校計画課)までご連絡ください。

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会事務局(学校計画課)

電話：045-671-3252 FAX：045-651-1417 Eメール：ky-totsuka@city.yokohama.jp

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会の経過、横浜市の基本方針等はインターネットでも見ることができます。

「深谷台小学校・俣野小学校」通学区域と学校規模の適正化検討委員会

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/gakku/shoukibo/>

横浜市立小・中学校の通学区域制度及び学校規模に関する基本方針

<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/kyoiku-info/gakku-houshin.html>